

地質ニュース

昭和 42 年 5 月

第 153 号

1967

解 説	昭和 42 年度事業計画 …………… 研究企画官 …… 1
	日本列島の生い立ちをさぐる ④-3 …………… 河合正虎 …… 4
トピックス	九州工業技術試験所 …………… 太田良平 …… 40
	海外地質調査協力室の新設 …………… 安斉俊男 …… 62
購 座	水井戸の話 ⑭ 井戸職人 …………… 村下敏夫 …… 44
海外事情	結晶成長の国際会議 ② …………… 砂川一郎 …… 24
	スウェーデン地質調査所 …………… 服部仁 …… 47
	台湾金瓜石金・銅鉱床の探査 …………… 坊城俊厚ほか …… 50
	学会掲示板 …………… 62
	地学と切手 …………… 堀内恵彦 …… 46

編 集 地 質 調 査 所

表紙の写 真

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社

背 斜 構 造 宮 城 県 牡 鹿 半 島
褶曲のパターンに対する名称は様々であるが たとえば生成のメカニズム
によって 曲げ褶曲(flexure-folding) 曲げ流れ褶曲(flexure-flowfol-
ding) 剪断褶曲(shear-folding) 流れ褶曲(flow-folding) 等に分け
られる。写真はほとんど“曲げ褶曲”に近いものでジュラ系最上部の縮
状頁岩からなる。褶曲の波長は数10mでいどで 各部分での地層の厚さ
が褶曲のどの部分をとってもほぼ一定なのが特長である。この頁岩の上
下は相対的によりコンピテント(competent)な厚い砂岩が重なり 全体
としては向斜をなして 其の向斜軸付近に位置する露頭である。牡
鹿では波長数m以下の小褶曲から数 km の大褶曲まで 4次のオーダー
のものが認められる。また褶曲のパターンが層序的に下方に向かって曲げ
褶曲(白亜系およびジュラ系最上部) 曲げ流れ褶曲(形態的にはsimilar-
foldsに相当 ジュラ系上中部) 剪断褶曲(三疊系福井層群)というよう
に変化しているのも興味深い。褶曲は地殻の変形を最も如実にものかた
っている。みごとな褶曲の露頭を見出した時 われわれ地質家はこの雄
大な地質現象にしばしば見ほれるのである。
褶曲に興味のある方には 牡鹿半島への見学もおすすめたい。(滝沢文教)